

アルキド樹脂メディウム

油絵具の乾燥を速める

油絵具を早く乾かすには、乾燥剤(シッカチフ)を添加し、絵具の酸化重合(固化)を促進させる方法が一般的です。しかし、シッカチフは混ぜる量に制限がある上、乾燥に1日から数日かかるなど、いろいろな制約が伴っています。「もっと簡単に、早く乾かしたい」と思っている人も多いのではないのでしょうか。そういう方にお奨めしたいのが、チューブ入りの各種アルキド樹脂メディウム製品です。パレット上で混ぜるだけですみ、乾燥も早くなります。

アルキド樹脂は20世紀初頭に工業化された比較的新しい合成樹脂で、乾性油同様、酸化により重合する性質を持っています。塗膜は強靱で、安定性も良いので、丈夫な作品がつくれます。混ぜる量に制限はなく、多いほど早く乾きますが、種類に応じて絵具の透明度が増したりつやの状態が変わるなど、画肌の質感に影響します。しかし、こういった特性を利用することで、乾燥を早めるだけでなく、好みにあった画肌を積極的につくりだすことができます。

画肌の質感に合わせて使い分ける

アルキド樹脂メディウム製品には、以下のようなものがあります。乾燥時間とともに、自作の画肌の質感を考慮して適したものをお選びください。

■ラピッドメディウム

とにかく乾燥の速いメディウムです。単独なら数十分で指触乾燥します。油絵具と1対1の割合で混ぜれば、乾燥の遅い色でも数時間で乾きます。比較的淡色なので、白色にも

使用できます。乾燥後もつやを保ち、非常に強い塗膜になります。タッチはあまり残りません。

■ストロングメディウムグロス

適度の乾燥促進性とつやを持った、調和の取れたメディウムです。ラピッドメディウムの乾燥が速すぎて、逆に不便を感じたとき便利です。筆やナイフのタッチがシャープに残ります。

■ストロングメディウム、透明メディウム

いずれもつや消しの、タッチがしっとり残るメディウムです。ストロングメディウムに比べて、透明メディウムの方がより淡色なので使いやすいのですが、ワックスが入っているのので、上に塗られる絵具の固着性をそこないまま、下塗りにはストロングメディウムをお使いください。

■ペンチングメディウムゼリー

上記のメディウム中、最も光沢と透明性に優れています。柔らかく、筆伸びが良いので透明技法にも向いています。各製品は個々に独立したメディウムですが、自由に混合して性能調節できるのも魅力です。しかし、いかに便利とはいえ、描き出しから濫用すれば危険も伴います。使いすぎにご注意ください。

アルキド樹脂メディウムの製品には、「ラピッド」「透明」「ストロング」など、それぞれの製品の特長を示した言葉がついています。選ぶときの目安としてください。

*塗膜150μm、気温25℃、湿度55%の条件下の目安です。使用絵具や下地の状態などで、数値は多少異なります。



ラピッドメディウム

※参考文献:「絵具材料ハンドブック」ホルベイン工業技術部編(中央公論美術出版)など

ホルベイン絵具に関する
ご質問・ご相談は…

ホルベイン絵具 技術サービスセンター TEL.0729 (85) 1223
〒579-8063 東大阪市横小路町4-10-52
電話受付時間/9:00~16:00 月~金曜日(祝日を除く)

ホルベイン工業株式会社 東京都豊島区東池袋2-18-4 TEL.03 (3983) 9251 大阪府東大阪市上小阪1-3-20 TEL.06 (6723) 1554

holbein

ホルベイン絵具

www.holbein-works.co.jp